

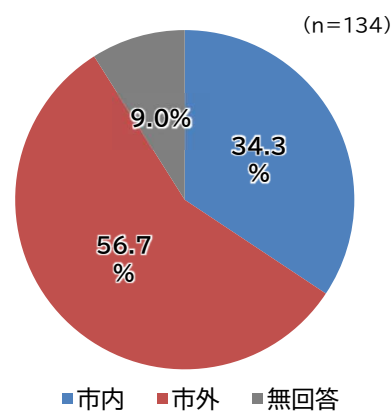
総合車両所の移転計画地周辺にお住まいの住民を対象に、日常の移動に関する生活動向や、公共交通の利用動向、感じている課題、まちづくりへの期待などの地域ニーズを把握するためのアンケート調査を実施しました。（調査期間：令和7年1月下旬～2月下旬の概ね1ヶ月程度、調査範囲：総合車両所の移転計画地から概ね1.0km圏内の自治会（約9,600世帯））

本調査は、自治会回覧のQRコードからアクセスするWEB形式（※市役所の担当窓口及び比々多公民館にて紙の調査様式も併用）で実施し、合計184件の回答がありました。

■ 日常の移動に関する生活動向(抜粋)

【通勤・通学先】

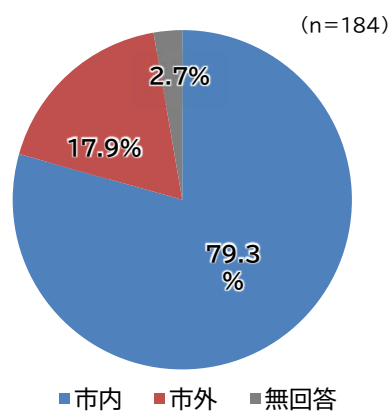
- ・市外は、厚木市・秦野市が上位。
- ・移動手段は、自家用車が 53.0%、鉄道が 41.0%（複数回答）



問2(2)：あなたの「通勤・通学先」を教えてください。（1つ選択）

【普段の買い物先】

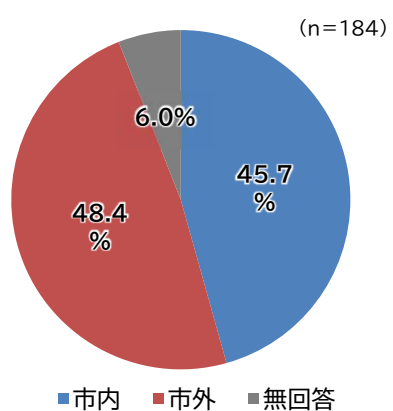
- ・市外は、秦野市がおよそ半数。
- ・移動手段は、自家用車が 90.2%、徒歩が 19.0%（複数回答）



問3(2)：あなたの「最も多い買い物先」を教えてください。（1つ選択）

【休日等のお出かけ先】

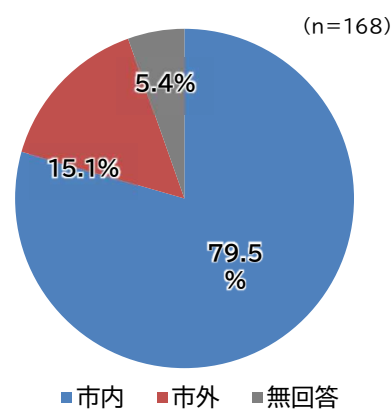
- ・市外は、平塚市・海老名市が上位。
- ・移動手段は、自家用車が 74.5%、鉄道が 38.6%（複数回答）



問4(1)：あなたの「最も多いお出かけ先」を教えてください。（1つ選択）

【かかりつけ医を含む通院先】

- ・市外は、秦野市がおよそ半数。
- ・移動手段は、自家用車が 82.1%、徒歩が 20.1%（複数回答）

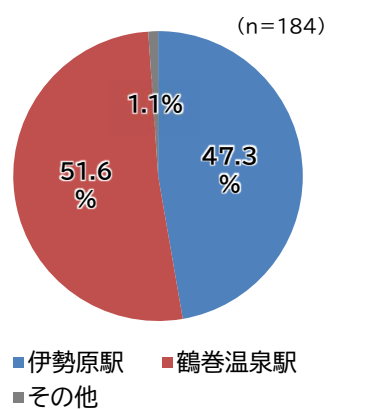


問5(1)：あなたの「最も多い通院先」を教えてください。（1つ選択）

■ 公共交通の利用動向(抜粋)

【鉄道駅の利用動向】

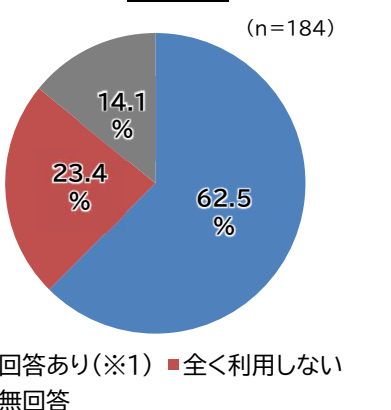
- ・利用頻度は、「月に数回程度」が 35.5%と最も多く、次いで「年に数回程度」が 21.9%
- ・移動手段は、徒歩が 45.9%、自家用車が 24.0%（複数回答）



問6(1)：あなたが「主に利用している駅」はどれですか。（1つ選択）

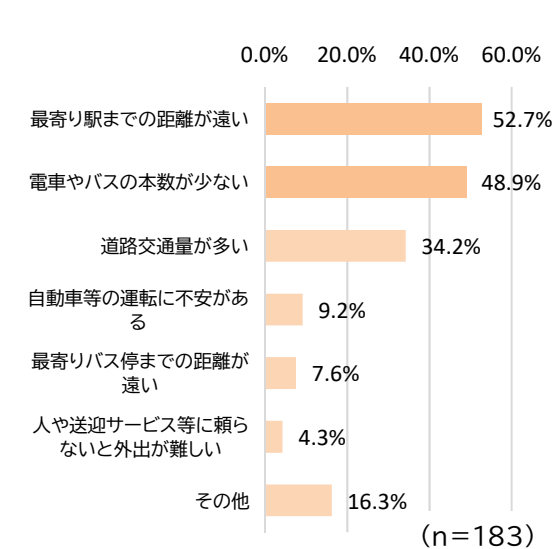
【路線バスの利用動向】

- ・利用頻度は、「年に数回程度」が 43.3%と最も多く、次いで「月に数回程度」が 39.0%
- ・移動手段は、徒歩が 45.9%、自家用車が 24.0%（複数回答）



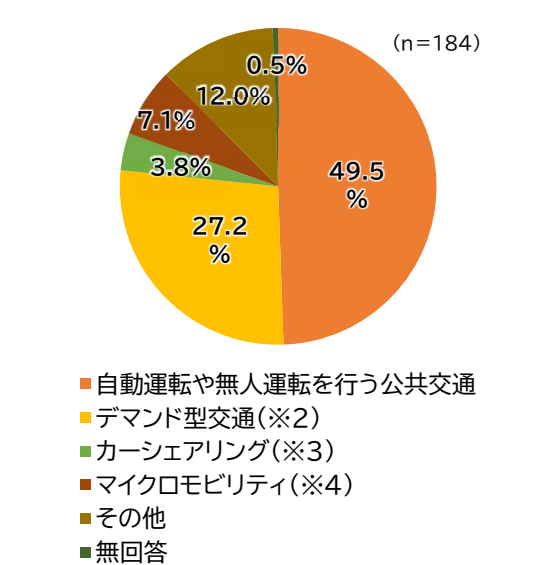
問6(4)：あなたが「主に利用しているバス停」はどこですか。（記述または選択）

【公共交通の課題】



問6(6)：日常の移動で「課題に感じていること」はありますか。（複数選択）

【導入されると良い交通手段】



問6(7)：(6)の選択肢にあるような交通課題への対応策として、今後特にどのような「移動手段」が導入されると良いと思いますか。（1つ選択）

※1：選択肢1を選び、具体的なバス停名を記入した回答者を「利用する」、選択肢2を選んだ回答者、または、選択肢1を選んでいないがバス停名を記入していない回答者を「全く利用しない」として集計。

※2：デマンド型交通 …… 利用者の予約状況に応じて運行時刻や運行経路が変わる交通サービスのこと  
※3：カーシェアリング …… 登録を行った会員間で自動車を共同で利用できるサービスのこと  
※4：マイクロモビリティ …… 電動キックボードなどの短距離移動に適した乗り物のこと

クロス集計(抜粋)

【主な交通手段別でみた時の通勤・通学先】

| 主な交通手段 | サンプル数 | 市内    | 市外（近隣市） | 市外（その他） | 無回答    |
|--------|-------|-------|---------|---------|--------|
| 鉄道     | 55    | 5.5%  | 18.2%   | 60.0%   | 16.4%  |
| 路線バス   | 28    | 21.4% | 21.4%   | 46.4%   | 10.7%  |
| 自家用車   | 71    | 42.3% | 39.4%   | 16.9%   | 1.4%   |
| タクシー   | 0     | 0.0%  | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%   |
| 徒歩     | 25    | 56.0% | 8.0%    | 20.0%   | 16.0%  |
| 原付・バイク | 10    | 40.0% | 20.0%   | 40.0%   | 0.0%   |
| 自転車    | 17    | 58.8% | 5.9%    | 23.5%   | 11.8%  |
| その他    | 0     | 0.0%  | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%   |
| 無回答    | 1     | 0.0%  | 0.0%    | 0.0%    | 100.0% |

問2(2)「通勤・通学先（1つ選択）」と、問2(3)「主な移動手段（3つまで選択）」のクロス集計

○年代別でみると、生産年齢人口にあたる20歳～60歳代の通勤・通学の頻度が「週3～4回程度」以上の割合は約8割であり、通勤・通学による移動需要は高い。

○特に普段の買い物先や休日等のお出かけ、通院では自家用車への依存が高く、公共交通を利用する割合は非常に低い。

クロス集計(抜粋)

【年代別でみた時の公共交通の課題】

|            | 道路交通量が多い | 人や送迎サービス等に頼らないと外出が難しい | 最寄り駅までの距離が遠い | 最寄りバス停までの距離が遠い | 自動車等の運転に不安がある | 電車やバスの本数が少ない | その他   | 無回答  |
|------------|----------|-----------------------|--------------|----------------|---------------|--------------|-------|------|
| 10歳代(n=1)  | 0.0%     | 100.0%                | 100.0%       | 0.0%           | 0.0%          | 0.0%         | 0.0%  | 0.0% |
| 20歳代(n=5)  | 60.0%    | 40.0%                 | 60.0%        | 0.0%           | 20.0%         | 100.0%       | 0.0%  | 0.0% |
| 30歳代(n=35) | 31.4%    | 2.9%                  | 42.9%        | 17.1%          | 17.1%         | 42.9%        | 25.7% | 0.0% |
| 40歳代(n=39) | 33.3%    | 5.1%                  | 53.8%        | 7.7%           | 0.0%          | 43.6%        | 15.4% | 0.0% |
| 50歳代(n=51) | 33.3%    | 2.0%                  | 56.9%        | 3.9%           | 5.9%          | 56.9%        | 11.8% | 0.0% |
| 60歳代(n=30) | 40.0%    | 3.3%                  | 50.0%        | 6.7%           | 13.3%         | 40.0%        | 20.0% | 3.3% |
| 70歳代(n=19) | 36.8%    | 0.0%                  | 52.6%        | 0.0%           | 10.5%         | 57.9%        | 15.8% | 0.0% |
| 80歳以上(n=4) | 0.0%     | 0.0%                  | 75.0%        | 25.0%          | 25.0%         | 25.0%        | 0.0%  | 0.0% |

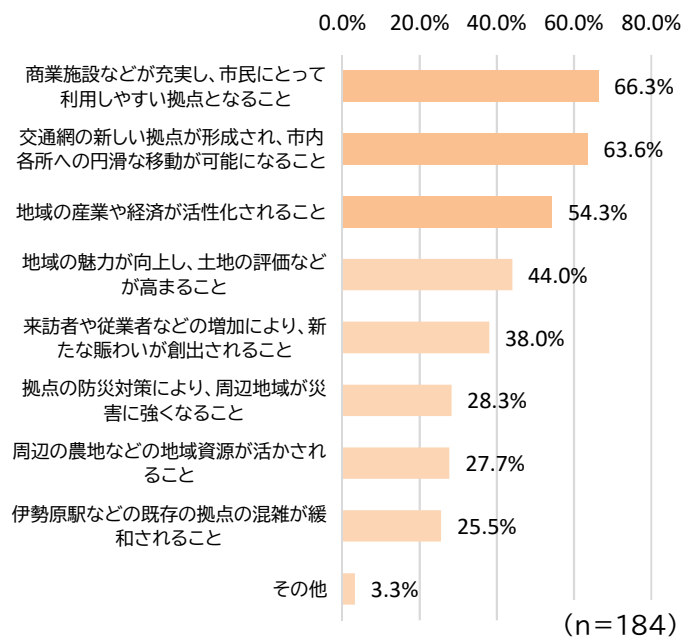
問6(6)：日常の移動で「課題に感じていること」はありますか。（複数選択）の年代別クロス集計

○鉄道の利用頻度は、比較的若い世代ほど高い傾向にあるが、路線バスは全ての年代で利用頻度が低く、60歳代以上の高齢者においても低い傾向にある。

○日常の移動で課題に感じていることとしては、年代や利用駅などに関わらず、「道路交通量が多い」ことや、「最寄り駅までの距離が遠い」ことをあげる割合が高い。

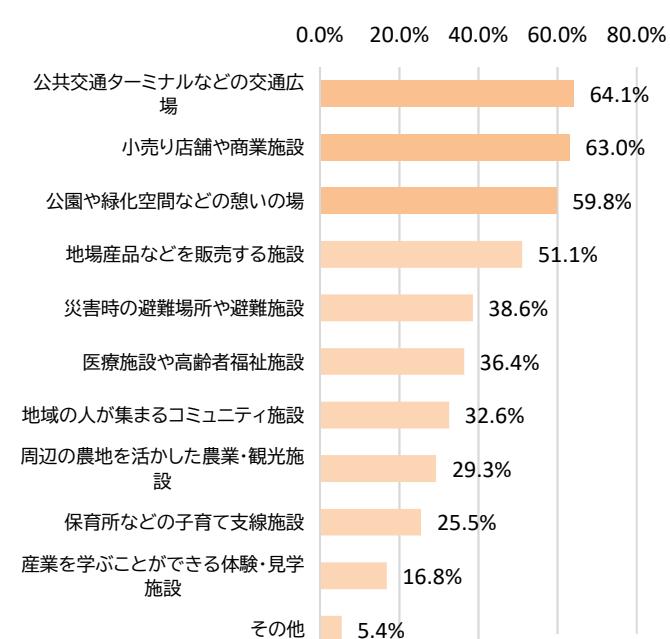
■ 新たな地域拠点づくりに対する考え方(抜粋)

[まちづくりへの期待]



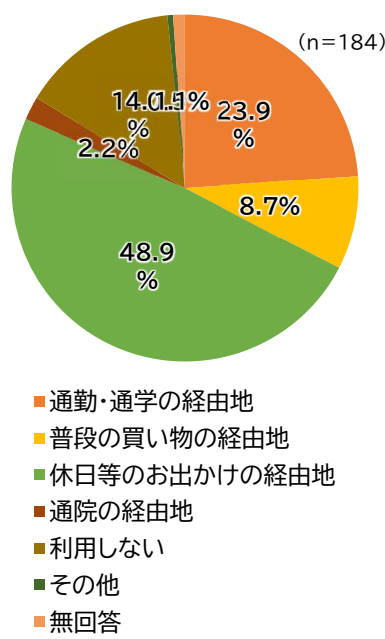
問7(3)総合車両所の移転計画地周辺のまちづくりに対し、期待することは何ですか。(複数選択)

[整備されると良い機能や施設]



問7(4)総合車両所の移転計画地周辺のまちづくりの検討にあたって、どのような機能や施設が整備されると良いと思いますか。(複数選択)

[スマート新駅(仮)の利用目的]



問7(2)総合車両所の移転計画地周辺で仮に「スマート新駅」が整備された場合、主にどのような目的で利用しますか。(1つ選択)

クロス集計(抜粋)

[年齢別でみた時のまちづくりへの期待]

|             | 市民にとって利用しやすい拠点となること | 商業施設などが充実し、市民にとって利用しやすいこと | 形成され、市内各所への円滑な移動が可能になること | 交通網の新しい拠点が形成され、市内各所への円滑な移動が可能になること | 地域の産業や経済が活性化されること | 地域の魅力が向上し、土地の評価などが高まること | 賑わいが創出され、新たな増加により、新たな賑わいが創出されること | 来訪者や従業者などの増加により、新たな賑わいが創出されること | 拠点の防災対策により、周辺地域が災害に強くなること | 地域の農地などの地域資源が活かされること | 伊勢原駅などの既存の拠点の混雑が緩和されること | その他  |
|-------------|---------------------|---------------------------|--------------------------|------------------------------------|-------------------|-------------------------|----------------------------------|--------------------------------|---------------------------|----------------------|-------------------------|------|
| 10歳代 (n=1)  | 100.0%              | 0.0%                      | 0.0%                     | 0.0%                               | 100.0%            | 0.0%                    | 0.0%                             | 100.0%                         | 0.0%                      | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |
| 20歳代 (n=5)  | 80.0%               | 80.0%                     | 80.0%                    | 80.0%                              | 60.0%             | 60.0%                   | 80.0%                            | 60.0%                          | 60.0%                     | 60.0%                | 0.0%                    | 0.0% |
| 30歳代 (n=35) | 85.7%               | 71.4%                     | 60.0%                    | 48.6%                              | 40.0%             | 31.4%                   | 31.4%                            | 37.1%                          | 0.0%                      | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |
| 40歳代 (n=39) | 69.2%               | 53.8%                     | 48.7%                    | 53.8%                              | 38.5%             | 23.1%                   | 17.9%                            | 15.4%                          | 0.0%                      | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |
| 50歳代 (n=51) | 64.7%               | 70.6%                     | 58.8%                    | 33.3%                              | 39.2%             | 21.6%                   | 19.6%                            | 29.4%                          | 3.9%                      | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |
| 60歳代 (n=30) | 53.3%               | 56.7%                     | 60.0%                    | 40.0%                              | 33.3%             | 23.3%                   | 26.7%                            | 20.0%                          | 10.0%                     | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |
| 70歳代 (n=19) | 52.6%               | 68.4%                     | 31.6%                    | 47.4%                              | 31.6%             | 52.6%                   | 47.4%                            | 15.8%                          | 5.3%                      | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |
| 80歳以上 (n=4) | 25.0%               | 25.0%                     | 50.0%                    | 25.0%                              | 25.0%             | 25.0%                   | 50.0%                            | 0.0%                           | 0.0%                      | 0.0%                 | 0.0%                    | 0.0% |

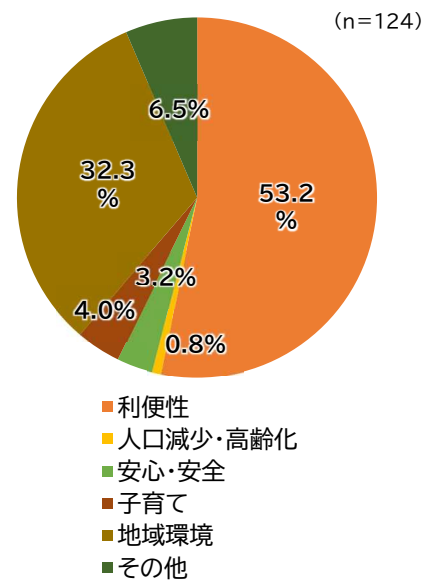
問7(3)「総合車両所の移転計画地周辺のまちづくりに対し、期待することは何ですか。」の年代別クロス集計

- 周辺まちづくりに対し期待することや、周辺まちづくりの検討にあたって整備されると良い機能や施設については、年代別や居住地別にみても、全体と同様の項目が上位となる傾向にある。
- 仮に「スマート新駅」が整備された場合に、「休日等のお出かけの経由地」として利用すると回答した割合が、年代別の30歳代～60歳代では過半数となっている。

■ 自由記述(抜粋)

[意見の分類]

・自由記述については、88名の方から計124件の回答を得られた。



問8: アンケート全体を通して、ご意見などがございましたら、自由にご記入ください。

[自由記述の主な内訳]

- 「利便性」について…65 件
  - ・新駅に期待する意見(26 件)
  - ・新駅に対する疑問の意見(3 件)
  - ・新駅のイメージに関する意見(3 件)
  - ・交通網に関する意見(11件)
  - ・道路整備に関する意見(12件) など
- 「人口減少・少子高齢化・子育て」について…6件
  - ・人口減少・少子高齢化に関する意見(1件)
  - ・子育てに関する意見(5件)
- 「安心・安全」について…4 件
  - ・防犯に関する意見(2 件)
  - ・交通安全に関する意見(1 件)
  - ・利用者のマナーなどに関する意見(1 件)
- 「地域環境」に関する意見…40 件
  - ・新たな拠点・施設などに関する意見(10件)
  - ・賑わいに関する意見(8件)
  - ・公園などに関する意見(4件)
  - ・自然環境などに関する意見(8件) など
- その他…9 件

[自由記述の主な意見の例]

- 「利便性」について
  - ・新駅に期待する意見…スマート新駅の検討が決定になれば便利になると思う。など
  - ・新駅のイメージに関する意見…スマート新駅がどういったものなのか名前からの想像がしにくい。など
  - ・交通網に関する意見…周辺の町は南北に細長いので、新駅への路線バスなどのアクセスに期待します。など
- 「人口減少・少子高齢化・子育て」について
  - ・子育てに関する意見…子育て世代を呼び込み人口増加を目指すには、市内に魅力ある施設があること、十分な子育て支援があることが大事かと考えます。など
- 「安心・安全」について
  - ・防犯・交通安全に関する意見…治安の問題がおきるなど不安材料があります。など
- 「地域環境」に関する意見
  - ・新たな拠点・施設などに関する意見…新たに商業施設等ができることより一層伊勢原市の経済が活発になると思います。など
  - ・賑わいに関する意見…車両所・新駅の周りが発展し、周辺地域の人が伊勢原市へ出かける機会が増え、しいては新たに市内へ移り住む人が増えることが望ましいと思います。など
- その他
  - ・新スマート駅の開発による伊勢原駅の新開発が滞る可能性があることが不安。など